

NIJL / EAJRS くずし字ワーク・ショップ開催のお知らせ

— 2019年2月6日・7日・8日 —

主催: 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館
日本資料専門家欧州協会 (EAJRS: European Association of Japanese Resource Specialists)

共催: コレージュ・ド・フランス (Collège de France) 日本学高等研究所 (IHEJ)
フランス国立研究所(CNRS) 東アジア文明研究所(CRCAO)

国立国文学研究資料館 (NIJL) と日本資料専門家欧州協会 (EAJRS) が 2011 年から定期的に開催している「くずし字ワーク・ショップ」が、2019 年は下記の要領でパリで行われます。参加希望者は、添付の申し込み書に必要事項を記入し (日英仏語、いずれも可)、メールに添付して **2018 年 12 月 16 日 (日) までに**、下記両者宛てに送付してください。

kaoru.baba@college-de-france.fr

masako.hasegawa@guimet.fr

その際、メールの件名欄には次のように入力してください: **Kuzushiji2019**

開催要項

日程	2019年2月6日(水)・7日(木)・8日(金)
会場	コレージュ・ド・フランス本部 Salle 4 (11, place Marcelin-Berthelot, Paris, 75005)
対象	図書館司書、学芸員、大学教員・研究者、修士・博士課程以上の学生等
講義レベル	くずし字読解能力の中級者以上
講義の言語	日本語 (通訳なし)
講師	国立国文学研究資料館 山本和明教授 (近世文学) 太田尚宏准教授 (近世史・アーカイブズ学)
定員	20名*

* 申し込み多数の場合は、申し込み書の記載内容と、仕事・研究の必要性を考慮の上
選考を行い、結果を 2018 年 12 月末までに通知いたします。

このワークショップでは、江戸時代以降に刊行された版本・写本の解読、近世文書の解読の訓練をしながら、同時にこれらの文献が知的遺産として遺された背景や意義も学びます。すでに、くずし字解読の初級段階を経てきた方々を対象とします。

基本的には、一コマ 90 分の講義で、午前一コマ、午後二コマ、三日間で九コマを予定しています。

教材名を含む詳細な講義スケジュール表、その他の注意事項などは参加者が決定したのちに、各自にお送りいたします。